

地域に新しい風を!! 地域おこし協力隊が着任しました



9月1日、地域おこし協力隊の委嘱状交付式が行われ、新たに埼玉県深谷市出身の舞台役者の大谷佑典さんが隊員に着任しました。

辞令交付式では、平山町長が委嘱状を手渡し、「地域の魅力を引き出して発信してほしい」と激励しました。

(P19「今月の人」でインタビューを掲載)

災害に強い町に 防災減災連携協定を締結



9月29日、町と損害保険ジャパン株式会社は、防災減災連携協定を締結しました。

同協定は、町民や企業の地域防災力の向上を図ることを目的としており、今後、同社の有する知的・人的資源を有効活用し、相互の密接な連携協力により大規模災害に備えていきます。



スムーズに保護者に引き渡されました (学びの森小)



新型コロナウイルスの感染対策も確認しながら実施しました (那須中)



雨の中一生懸命に取り組みました (黒田原小)

**災害から命を守るために
小中一貫の避難訓練実施**

町独自教科「NAISUタイム」の防災教育プログラムとして、小中学校一貫での合同避難訓練(引き渡し訓練)が、9月2日に那須中学校区で実施されました。

当日は、授業中に災害が発生した場合を想定し、子どもたちは屋外に避難し、学校は保護者へ情報を一斉メールしました。その後、メールを確認して学校へ来た保護者へ子どもたちを引き渡しました。子どもたちが安全かつ速やかに避難し、また、保護者へ確実に引き渡すまでの流れを確認することができました。



東京オリンピックをモチーフにした障害走。「障害物を駆け巡れ!!」(5・6年生)



バンダナをマスクにして、忍者に変身!(1・2年生)



選手宣誓をする、平山慶(紅組)さんと今栄人さん(白組)



マスク必着や立見席から競技場まで距離を取るなど、各所でコロナ対策を実施



とちぎ国体「いちぎ一会ダンス」を披露。ソーシャルディスタンスを取り華麗にダンス!(3・4年生)

**コロナに負けない!
創意工夫の運動会**

9月25日、高久小で秋のスポーツ祭が開催されました。「やればできる。己の力を出しつくせ」をスローガンに、工夫を凝らしたコロナ対策のもと、子どもたちは全力で競技に挑みました。困難な状況の中でも考え実行することも貴重な経験となりました。